

平成 30 年度 名桜大学看護実践教育研究センター企画

## やんばるを訪れる外国人の保健医療サポート検討会

### 第 2 回 “外国人観光客や在日外国人の文化に 応じた保健医療看護サービスを考えよう”

期日:[平成 31 年 2 月 2 日\(土\) 13:00~16:15](#)

会場:名桜大学看護学科棟講義室4 **参加費:無料**

対象:看護職、医療従事者、看護学生、病院勤務者、外国人医療に関心がある方

内容:①講演 ②ワークショップ ③情報交換 など



© Can Stock Photo - csp12579007

**講師** [高嶋 愛里\(たかしま あいり\) 氏](#)

特定非営利活動法人 多文化共生センターきょうと 医療通訳コーディネーター・看護師・保健師。高校、大学生時に英語、スペイン語圏へ留学。神戸大学にて保健学(国際保健学)博士号取得。学生時代より在住外国人の医療に関心を持ち多言語医療電話相談・無料相談会の活動を経て、現在は医療通訳の養成や派遣などの事業に関わり、外国人患者の医療保健に関する講義も行っている。

やんばる地域を訪れる外国人観光客や在留者は増加していますが、日本語が不自由で、医療機関の受診方法がわからず、思うように保健医療サービスを受けられない人も少なくありません。また医療者側も、外国人患者への対応に苦慮しているという現状があります。外国人への保健医療看護サービスについて一緒に考えましょう。

**申し込み先** 名桜大学看護実践教育研究センター TEL:0980-51-1118

講座担当:名桜大学看護学科 横川裕美子(yyokogawa@meio-u.ac.jp)